

記事

[Henrique Dias](#) · 2020年12月25日 2m read

[Open Exchange](#)

実行中のiris-analytics-package

皆さん、こんにちは。

iris-analytics-パッケージには、「企業が自社のソフトウェアで InterSystems Analytics のサポートをいかに簡単、そしてシンプルに利用できるかを示す」意図があります。

新しいシンプルなソリューションを作成したり、OpenExchange を使用して既存のソリューションを改善したりすることもできます。

InterSystems

IRISにアップグレードしている企業のほとんどは、ツールが提供するすべての機能を活用しています。

このコンテストでの私のもう一つのターゲットは、インターシステムズを長く利用していても、自分たちがアクセスしている可能性をフルに活用していない企業です。

このプロジェクトは、他のプロジェクトをベースにしてインスピレーションを得て作成しました。ありがとう
[@Evgeny Shvarov](#) [@Guillaume Rongier](#) [@Peter Steiwer](#)

- [DeepSeeWeb](#)
- [csvgen](#)
- [csvgen-ui](#)
- [AnalyzeThis](#)

それらのプロジェクトが一緒になって、このウィザードになった。



インポートウィザード

メインページはシンプルで、そこに至るまでのプロセスがわかりやすい。

ウィザードを適切に使用するためのフィールドがいくつかあります。

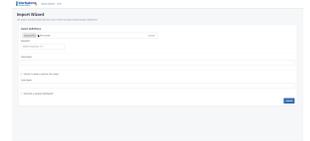
1. CSV ファイルを選択します。
2. セパレータ
3. クラス名
4. キューブを作成するかどうかを選択します。
5. キューブ名
6. ウィザードでダッシュボードのサンプルを作成するかどうかを選択します。

作成したものを可視化するには、DeepSeeWeb を使用します。

デモ

下のGIFは全体の処理を示しています。アップロードボタンをクリックした後、フリーズしているように見えるかもしれませんが、これはレコードがたくさんあるからです。

選択したCSVファイルは15Mb以上あり、134,100件のレジスタをインポートしています。



ちなみに、このデモのデータセットは以下のサイトから入手しました。

[The Humanitarian Data Exchange - Find, share and use humanitarian data all in one place](#)

CSVファイルは iris-analytics-package/data フォルダ内にあります。

あなたがソフトウェアを気に入って

、私があなただの投票に値すると思うなら、iris-analytics-packageに投票してください！

<https://openexchange.intersystems.com/contest/current>

[#CSP #キューブ #アナライザ #コンテスト #ダッシュボード #分析 #Caché #InterSystems IRIS #InterSystems IRIS BI \(DeepSee\)](#)

[InterSystems Open Exchangeで関連アプリケーションを確認してください](#)

ソースURL:

<https://jp.community.intersystems.com/post/%E5%AE%9F%E8%A1%8C%E4%B8%AD%E3%81%AEiris-analytics-package>